

利賀っ子だより



R4. 1. 27

本校では、仲間と共に体を動かす楽しさや心地よさを味わい、主体的に運動しようとする子供を育てるため、週に2回（2学期までは3回）業間運動を行っています。

今学期は、一輪車と持久カトレーニング、短距離走を行っています。

恵まれていることに本校には、一人一台以上の数の一輪車があります。ですから、各自の体に合った「マイ一輪車」を使って練習することができます。

すいすいと乗りこなす子供もいますが、練習を始めたばかりの子供たちは、壁につかまったり、友達に手を持ってもらったりしながら、一輪車から落ちては乗り直すことを根気強く繰り返しています。

3学期の始業式に「努力する3学期にしましょう」と話したことを思い出し、「『努力』は難しいことです!!」と話している子供もいました。一輪車で体幹を鍛えたり、バランス感覚を身に付けたりすることができると言われていますが、チャレンジ精神を育むよい機会にもなっています。



【一輪車練習】



【5分間走】

体育館の2階には、一周約120mのランニング走路があり、冬場、外で運動できない子供たちにとって、絶好の走力を高める場となっています。持久カトレーニングでは、5分間で走った距離を記録しながら活動しています。

全校一斉に活動できる人数のおかげで、5分間で自分が走る距離を伸ばす目当ての他に、「下の学年の〇〇さんは負けたくない」「上の学年について行こう」という気持ちをもって走っている子供もいます。

秋に測定した短距離走の記録がどれだけ伸びたかで、来年度の運動会の短距離走の順位を決める予定にしています。運動会までどれだけ記録を伸ばすことができるか、勝負はもう始まっています。

（高田 公美）